

科目名	デザインプロセス論演習 [プロダクト] (卒業必修)		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2021年度 前期	単位数	2
担当教員	沈 得正		
内容および計画	デザインプロセス論演習は、デザインプロセス論の講義内容を応用するための練習を中心に行う授業である。具体的には、デザインプロセスのステップを踏まえながら、椅子の提案と制作を行う。最後には、クラフト分野・インテリア分野の学生とともに、制作した作品のプレゼンテーションを行い、他分野によるデザインの考え方の違いを知り、視野を広めていく。		
1	デザイン3分野（インテリア・クラフト・プロダクト）合同での授業説明・木工室の説明		
2	共感から始める：ユーザの設定、問題の定義を行う		
3	コンセプトの設定、関連するマーケット商品の調査		
4	アイデアの創出		
5	製図：プロトタイプ制作に向けて図面を作成する		
6	プロトタイプ制作によるアイデアの具体化・合同中間発表		
7	プロセスの反復：コンセプトの再考・改良		
8	アイデアの再考・改良		
9	プロトタイプ制作によるアイデアの具体化		
10	製図：プロトタイプ制作に向けて図面を作成する		
11	プロトタイプ制作によるアイデアの具体化・最終案を決める		
12	実物制作		
13	実物制作		
14	プレゼンテーションの準備：作品の写真撮影・DM制作		
15	プレゼンテーションと講評会		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年
適宜にテキスト配布			
参考書	Zhang Li 著『Product Design Basics』清華大学出版社		
成績評価			
	評価方法	割合(%)	
	課題の取り組み態度	20	
	提出課題	80	
①授業内容に関する自己の体験や考え方を発言することを重視する。 ②欠席（－5点）、遅刻（－2点）、早退（－2点）は、減点します。5回以上の欠席は不合格とします。問題のある授業態度（居眠りやおしゃべり等）は、減点の対象とします。			
学習到達目標	プロダクトデザインの領域と特性について理解し、デザインする際に必要な基礎知識を身につけることを加えて、デザインされたモノに対して客観的に評価できるようになる。		

先修条件	
実務経験	
その他	